

2026年9月30日(水) 第7限

I・2年進路講演会

地方の国立大の魅力

～地元以外の国立大学の魅力を知り全国を視野に入れた進路を考える～



富山大学アドミッションセンター

特命教授 山田貴光氏

「何を学びたいのか。」
「何をやりたいのか。」
「どう生きていきたいのか。」

I、2年生対象に進路講演会を開催しました。国立大学と私立大学の違いについて、様々なデータに基づいて教えていただきました。金銭面だけでなく、教員1人あたりの学生比率や地域に特化した学部など様々な違いや特色を知ることができました。中でも、『大学は「みんなが行くから行く」場所ではありません。目的意識をもって、自らが学び行動する場所』であり、受け身ではなく自ら「〇〇を学びたい!」という意志をもって大学選びをすべきだというお話が印象に残りました。貴重なご講演をいただきありがとうございました。

【生徒の感想】

- ・改めて、自分の意志でたくさん考えて大学を選ばないといけないと思いました。受け身でなく、自分が何をしたいか、何のために大学に行くのか意志を固めた上で大学を目指したいです。
- ・今までは国立大学と私立大学の差については、学費を中心に考えていた部分が多かったけど、入学してからの様子もしっかり判断の中に入れることが大切だと分かりました。
- ・今回の講演を受けて、夏休みにオープンキャンパスに行ったり、パンフレットを読んで自分で大学について知っていたつもりだったけど、全然知らないこともあり、大学について調べ切れていないと感じました。今回学んだことを元に、国公立大学や私立大学について調べたり、家族と相談したり、自分で考えたりしていこうと思いました。
- ・進路を選択していく中で調べる点として、ST比や進路決定率などの実態を知るためのヒントがもらえました。
- ・講演を受けて、自分は通学の便や自分のレベルでも大丈夫そうかどうかで大学選びをしていて、入学することが最終目標であったことに気付きました。入学した後に何を学び、研究したいのかという視点を持ちたいと考えました。まずは周りに任せてしまう癖を正し、「～ができそう」ではなく「～をしたい」という視点で選択をしていきたいと思います。